

仙台市議会だより

sendai city assembly



道香

作品名 『道香』
作家名 掛井 五郎
設置場所 農業園芸センター(若林区)
設置年月日 平成4年5月15日

作品名 『牧歌』
作家名 岩野 勇三
設置場所 台原森林公園(青葉区)
設置年月日 昭和62年11月6日



牧歌

3/17	3/15	3/3	3/2 ~ 16	3/1	2/24・27・28	2/22・23	2/16
本会議	本会議	本会議	委員会 審査特別 委員会	常任 委員会	本会議	本会議	本会議
・議案の採決 ・討論 ・常任委員会報告 ・予算等審査特別委員会報告	・議案の採決理由 ・説明	・先議議案の採決理由 ・説明	・先議議案の採決理由 ・説明	・議案の採決理由 ・説明	・一般質問 19人	・代表質疑 6人 ・説明	・人事案件 ・議案の採決理由 ・説明

定例会会期日程

市民のみなさまへ

第一回定例会
今定例会は、梅原市長就任後初めて当初予算を審議する議会となりましたが、予算等審査特別委員会を設置し、十一日間にわたって審議を行いました。

この特別委員会などにおいては、市長の施政方針や政治姿勢、行財政改革、市民の安心など課題を中心として、議員と市当局との間で活発な議論が交わされ、各種の予算が可決・成立しました。また、トリノオリンピックで金メダルに輝いた荒川静香選手には多くの議員から最大級の賛辞が寄せられました。

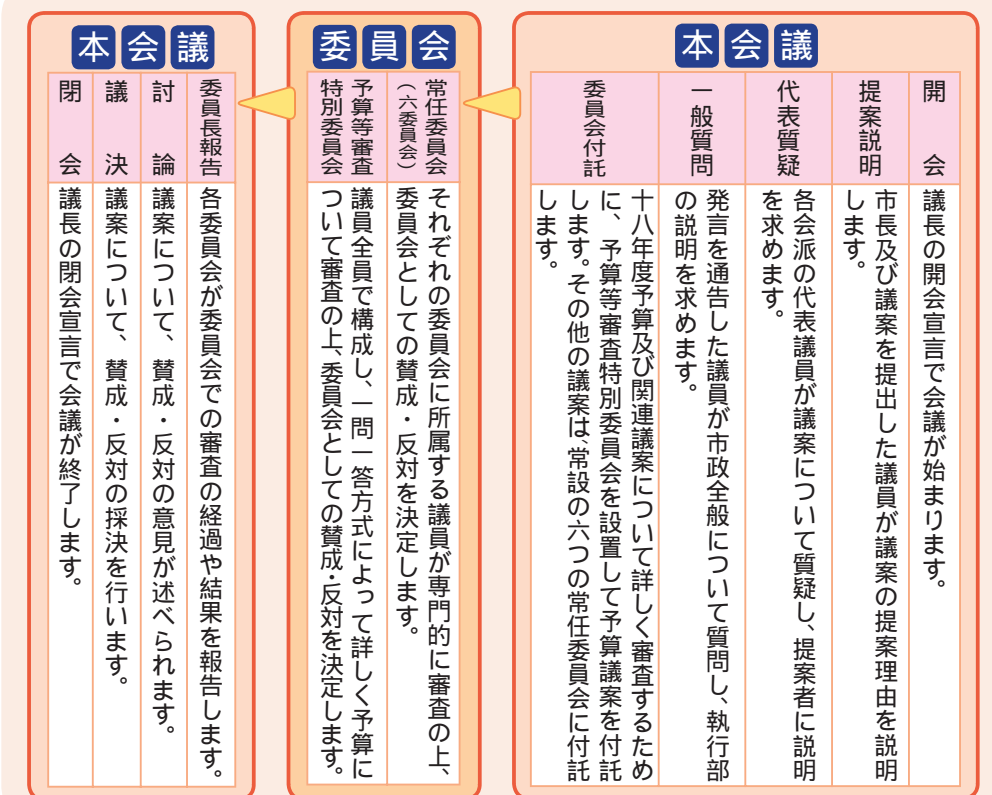
市民の代表機関として国の地方制度調査会から地方議会や道州制のあり方に関する答申が出されるなど、地方公共団体は新たな変革を求められています。

こうした中、本市議会は議決機関・監視機関として、執行機関である市長とは「仙台市政の運営」における車の両輪の関係にあるものと考えており、十分にその役割を果たしてまいりたいと考えています。今後とも、市民の代表機関としてみなさまの声に真摯に耳を傾け、ご意見などを市政に反映させてまいります。

仙台市議会
議長 柳橋 邦彦
副議長 相沢 芳則

市民のみなさまへ	1面
定例会会期日程	2面
議案の紹介	2・3面
代表質疑	4・5面
一般質問	5面
常任委員会審議の概要	6・7面
用語解説	8面
予算等審査特別委員会	
会派別議案等賛否一覧表	
議員提案条例の紹介	
意見書	
市議会ガイドQ&A	
表紙写真彫刻の紹介	
子ども議会参加団体募集	
次回定例会のお知らせ	
編集後記	

定例会の流れ



議案の紹介

今定例会に提出された議案93件のうち92議案が可決され、成立しました(8面の賛否一覧表をご参照ください)。以下、成立した議案の一部を紹介いたします(議員提出議案については、8面でご紹介しています)。なお、予算の審議については、6・7面の特集「予算等審査特別委員会」をご覧ください。

平成十七年度補正予算
一般会計(主な補正予算項目)
・泉総合運動場や泉岳少年自然の家などのアスベスト対策事業費として、五千三百万円を計上するもの
・小中学校の耐震補強事業費として、十三億千九百万円を計上するもの
条例など(主な項目)

安全安心街づくり条例
安全で安心して暮らせる街の実現のため、犯罪の発生する機会を減らすための取り組みに関し、基本計画を定める等のもの
障害者自立支援法の施行に関する条例
「障害者自立支援法」の制定にあわせ、障害区分を認定する審査会の委員の定数を定めるとともに、罰則を設けるもの
食育推進会議条例
「食育基本法」の制定を考慮し、食育推進会議を設置するとともに、その組織及び運営に関し必要な事項を定めるもの
国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部条例
「国民保護法」の制定に伴い、国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部に関し必要な事項を定めるもの

国民保護協議会条例
「国民保護法」の制定に伴い、国民保護協議会の組織及び運営に関し必要な事項を定める等のもの
事務分掌条例の一部を改正する条例
企画局の事務及び市民局の事務を統合して企画市民局を設置するとともに、子供の保健福祉及び健全育成に関する事項を担当する子供未来局を設置するもの
職員定数条例の一部を改正する条例
職員定数を百五十三名減らし、一万百七十九人に改定するもの
特別職の職員の給与、旅費、費用弁償の額並びにその支給方法に関する条例の一部を改正する条例
議員等特別職の職員の報酬月額と期末手当を減額する等のもの

市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例
市長等の給料月額と期末手当を減額し、更に平成十四年四月からの給料月額の定率減額措置を一年間延長する等のもの
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
市職員の特種勤務手当の種類や支給される職員の範囲を縮小し、支給額の改定を行う等のもの
スポーツ施設条例の一部を改正する条例
一月当たり三千円を超えない範囲内の額で個人使用に係る定期券を発行できることとし、勤労者体育館の名称を若林体育館に改める等のもの
駐車場条例の一部を改正する条例
二日町駐車場、勾当台公園地下駐車場及び仙台駅東口駐車場の料金計算の設定を細分化・減額

するとともに、泉中央駅前駐車場の管理及び料金の收受を指定管理者に行わせる等のもの
地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例
出花東地区計画・あすと長町南部地区計画及び泉パークタウン・タウンセンター地区計画の区域内の建築物に関する制限の制定又は変更するもの
財産の取得に関する件
・台原緑地用地を取得するもの
・(仮称)市立広瀬第一小学校用地を取得するもの
町の区域をあらたに画する件
あすと長町地区(郡山・長町・八本松・諏訪町の一部)の町名を「あすと長町」とするもの
市道路線の認定及び廃止に関する件
川内旗立線(その四)ほか二十

一路線を市道として認定し、砲兵前通線ほか三路線を廃止するもの
介護保険条例の一部を改正する条例
平成十八・二十年度までの第一号被保険者(本市の区域内に住所を有する六十五歳以上の者)の保険料率を定める等のもの
人事
宮城県公安委員会の委員の推薦
藤崎 三郎助
人権擁護委員候補者の推薦
吉良 智 菅原 英空
中澤 康博 橋川 光男
高橋 しげ子 森内 政司
大西 憲三子 森山 博
増澤 まさ子 小野 和徳
國吉 信子 大泉 静子
内田 正之
収入役の選任
笠原 周一

改革ネット台

佐藤 正昭 議員

問 市長の施政方針と都市ビジョンとされる今日、目指すべき仙台の具体的な将来像について伺う。
答 仙台を市民にとって住みやすく、快適で、誇りを持てる街にしたいと考えており、そのために都市の景観、品格、活力のいすれも世界に通用する高い水準が求められる。本市は豊かな環境、学術

的な集積、様々な市民活動等豊かな資産を持ち、高い可能性に満ちた都市であり、歴史や伝統を大切にしたいポストンの都市づくり等を目標としながら、仙台としての街づくりを進めていく。
問 県市間の新たな関係の構築と東北各都市、各地域との連携を基礎として県市間の問題解決を加えて、東北のリーダー都市として広域観光などの連携強化を。
答 県との関係は、広い視野と長期的な視点に立ち一層強化するべきで、率直な意見交換をし未来を志向した関係を築いていく。東北各都市・地域との連携は、総論だけではなく資源を生かし合う具体的な行動が必要であり、観光や新産業創造等テーマに基づく連携

を実施し東北の未来を切り拓く。右から市長、県知事、JR 東日本仙台支社長(デスティネーションキャンペーンにて)
問 その他の主な質疑項目
安全安心街づくり条例
防災体制の充実と自衛隊警察、消防等の連携強化
今後の学力向上策と基礎学力の徹底的な涵養策について
地下鉄東西線の加速的推進を南北線に可動式ホーム柵設置をあすと長町の空中中華街構想音楽堂用地に市立病院の立地を

みらい台

西澤 啓文 議員

問 これからの市政推進のビジョンは、市民とともに創り上げていくべきと考えるが、いかがか。
答 このビジョンの下、どのように都市づくりを進めるのか同様の創造等の観点から、今後の都市の姿を打ち出すものである。
問 「安全安心街づくり基本計画」に盛り込む具体的な内容は、また、都心部の放置自転車対策に今後、積極的に取り組むべきでは
答 市民個人や地域の防犯能力を高める施策、特に子供や高齢者を犯罪から守るなど、犯罪の抑止にもつながる施策について多方面から検討し、策定する。
問 安全安心街づくり基本計画に盛り込む具体的な内容は、また、都心部の放置自転車対策に今後、積極的に取り組むべきでは
答 市民個人や地域の防犯能力を高める施策、特に子供や高齢者を犯罪から守るなど、犯罪の抑止にもつながる施策について多方面から検討し、策定する。

ナリー向上に加え、**附置義務駐輪場**の実効性を高めるための制度見直しや、受け皿確保として路上駐輪場設置のモデル事業等を実施する。
その他の主な質疑項目
新設される子供未来局について
介護保険制度改正について
JR「東北福祉大前」新駅なども渋滞解消・環境改善のためにアクセス30分構想に取り入れよう観光誘客への今後の戦略
経済活性化に向けての諸施策
東西線事業の推進と市民協働

代表質疑

フォーラム台

木村 勝好 議員

問 東西線の開業に間に合うように沿線の街づくりを進めるには、これまでの手法に加え、必要な駅をいくつか選定し、街づくりの実施主体や具体的な手法・エリア等を決め、沿線街づくりを加速すべきではないか。
答 現在、開業時期が見通せる重要な時期であり、開業時までには

具体的な成果があげられるよう、より戦略的な推進が必要である。特に東西線の利用増進につながる重要な駅周辺地区において、地域の特性に応じた街づくりの推進のあり方について、ご提案も十分考慮に入れ積極的に検討する。
問 市長としての公的な発言は、まず仙台市長としての立場を優先
答 市長としての公的な発言は、

するとともに、一政治家として発言する場合も、市長の立場と矛盾しないよう、十分な配慮が必要ではないか。
答 仙台市長は、場面によっては様々な立場での発言が求められるが、市議会等における発言は地方自治体の長としての見解が優先される。一方、政治家としての信念に基づき発言することも必要と考えている。自らの信条を率直に市民に語りかけたいと思っているが、いつまでもなく、市長としての発言の重さに十分に意を用いなければならぬと考えている。
その他の主な質疑項目
道州制を展望した都市づくり
県の市町村合併構想への対応
ガス事業の民営化の推進
タイとの定期航空路の開設
国立科学博物館の本市への誘致



東西線の車両イメージ(デザインは検討中)

公明党

笠原 哲 議員

問 職業倫理の確立を
答 公的部門、民間部門を問わず、職業倫理や広い意味での「公」に対するモラル、社会性がないがしろにされているケースが多々生じており、極めて遺憾だ。特に、

全体の奉仕者として公共利益のために勤務する公務員は、より高い倫理観を求められており、私自身また職員に対しても様々な機会を捉えてその徹底を図り、組織全体のモラルの高揚・向上を図る。
問 県や市町村、各病院と協議し、救急告示病院を機能回復・充実・拡大させるとともに、医師が現場に急行し診療・治療する体制を作り上げるよう検討すべき。
答 本市の救急告示病院は全国的に見ても少なく、その機能の充実と拡大に向け、宮城県救急医療協議会の場で県とともに働きかける。また、**病院群当番制**事業を見直し、それぞれの病院が機能分担しながら救急医療に適切に対応で

きる体制を確立する。さらに、試行運用中のドクターカーの検証結果を踏まえ、協議会等の場で医師が現場に急行し診療・治療する体制作りを働きかけていく。
その他の主な質疑項目
市民との対話に十分時間をとり、市民と協働の市政を
少子社会対策の充実拡大を
男女共同参画社会運動の推進を
遊技場の問題について
歴史的町名復活について

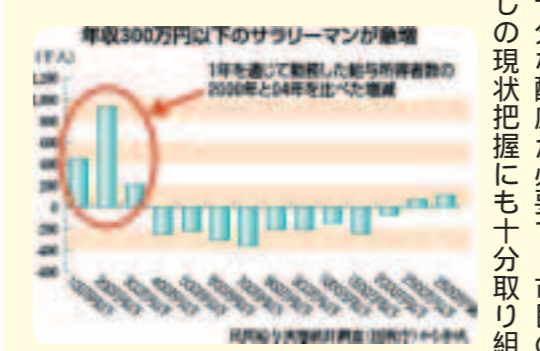


現在、試行運用中のドクターカー

日本共産党

花木 則彰 議員

問 市民にとって大事な福祉施策予算を約三億円減額する一方で、市街地再開発と土地地区画整理の二つだけで十三億円余も増額している。新「行財政集中改革計画」で市民サービスをただ削るやり方は行うべきでない。「格差社会」拡大の中、市長は不安と困難を抱える市民に光をあて、暮らしを守る仕事に力を集中すべきではないか。
答 市民の暮らしに光をあてる市政に



年収300万円以下のサラリーマンが急増(1年を通じて勤務した給与所得者の総数と4月を注)の増減

問 市民の安全に役立たない
答 国民保護法における国と地方自治体の関係については、外交や防衛は国の専管事項で、一義的には国の責任で対処すべきもの。一方、市民の生命、身体及び財産を守ることを、いかなる態様の危機にもその対処方法や手続などあらかじめ準備しておくことは、市長としての大変重要な責務だ。本市においても国民保護計画を諮問する国民保護協議会を条例議決後早期に設置し、本計画を作成したい。

社民党

八島 幸三 議員

問 男女共同参画推進事業の充実を
答 男女共同参画推進事業費削減を再考し、また、エル・パーク仙台は存続すべきだが、いかがか。
問 男女共同参画について
答 男女共同参画については着実な推進を図っているが、厳しい財政状況の中、個々の事業費について内容の熟度や緊急性の観点から調整を行い、結果として前年度を下回る事業費となった。

エル・パーク仙台は既存施設も抜本的にあり方を議論すべきとの考えで検討対象としたもので、今後幅広くご意見をいただき、効率的な運営等の観点から検討したい。
問 市政方針における「伝統的な価値の尊重と継承」
答 確かに継承すべき伝統や文化、歴史などはあるが、その価値観は人によって違っている。した



エル・パーク仙台の市民活動スペース

がって市長という立場で伝統的な価値の尊重を求めることに問題があると思ういかがか。
答 伝統とは、時代の中で連続と受け継がれ、よりよき社会・地域をつくる上での精神的拠り所となるものである。その意味で、歴史や文化・倫理・道徳等を尊重し、発展させて未来に引き継ぐという考え方が普遍的な意味や価値を持ち、仙台の街づくりの基本としても重要と確信している。
その他の主な質疑項目
市長は市民の意見を聞くための時間をつくる努力を
市職員定数削減の問題点
市施設のアスベスト除去と民間への支援を
市民の就労支援と雇用拡大を
有事を想定した国民保護計画は策定すべきでないこと

一般質問

議案以外の市政一般に関する質問を一般質問と言います。
十九人の議員が行った一般質問のうち、主な質問と答弁の要旨を掲載しています。



ペDESTリアンデッキから望むアエル

斎藤 範夫 議員
不採算で多額の負債を抱えるアエルビルについて、不動産証券化によって民間譲渡を進めてはどうか。
答 事業運営に見直しが必要と認識している。事業目的からも売却が基本なので、ご指摘の民間の動向も見据え、手法や時期を検討する。

高橋 次男 議員
社会学級の継続について
答 名取川流域の河川敷活用のため、河川管理者の国土交通省と協議のうえ、地元意向を踏まえ、自然環境に留意した整備をすべき。
齊藤 栄一 議員
本市の将来ビジョンを早急に市民に知らせ、市民の求めるものを受け止めて具現するにはどうするか伺う。
答 有識者等から意見を伺い、新たなビジョンを策定し、それに基づき都市づくりを進めるべく市民に提示したい。
渡辺 博 議員
市長の市政執行に関して市民に戸惑いがある。今までの市政や市民との関係をどう考え、今後進めていくのか伺う。
答 施政方針は基本構想が示す時代の流れを踏まえたもので整合している。今後市民や議会と率直な意見交換をし理解いただくよう努める。
みらい仙台 郷湖 健一 議員
泉スマートICの社会実験開始に関し、出入り口となる野村地区の土地利用推進と産業の振興について伺う。
答 同地区は、現在、市街化推進の状況にないが、今後ICの利用の動向や高速道路の有効活用等を見据え、土地利用等を検討していく。
関根 千賀子 議員
高齢者の介護で、介護者の急病等の緊急時に対応する「救急介護センター」が必要と考えるが、構想はあるか。
答 緊急応対ユニット事業に加え、今回の介護保険制度改正で創設される、**夜間対応型訪問介護**などの地域密着型サービスの充実を図る。
橋本 啓一 議員
地域生活の基盤を支える町内会と行政とが、時代に合った新たな連携による地域コミュニティをつくるべきか。
答 町内会の自主性を前提とした行政との対等な関係づくりが求められており、次世代に誇りを持って伝えられる新たな関係を構築していく。

日下 富士夫 議員
宮城県沖地震対策として、災害情報提供システム構築の取り組み状況伺う。また、災害時の要援護者安否確認マニュアルの早急な作成を、本年四月から災害情報電子メール等で提供予定のマニュアルは、十八年度中に作成できるよう取り組む。
答 市の拠点を含む災害ボランティアセンターの体制整備を推進していく。

佐藤 わか子 議員
市民協働による公園等整備福祉移送サービスの状況伺う。
答 市職員の意識改革のため、市の全庁的組織を作るべき。
佐藤 わか子 議員
市職員が協力して魅力ある音楽ホール建設の実現を、現時点で推進する状況にはないが、協力の可能性等を幅広く更に検討していく。
答 市の自主性を前提とした行政との対等な関係づくりが求められており、次世代に誇りを持って伝えられる新たな関係を構築していく。

一般質問

審議の概要

市民教育委員会

健康福祉委員会

都市整備建設委員会

経済環境委員会

公営企業委員会

山口 津世子 議員
仙台固有の**居久根**や屋敷林のボランティア活用による管理・保全策を講ずるべきか。
答 所有者の意向を踏まえ、地域や市民活動団体の方々が関わる仕組みを検討したい。

日本共産党 和子 議員
夏・冬休み中の授業日設定を可能にした学校管理規則の改正は、二期制の破綻の現れた。教育行政は市民の声をよく聞いて進めるべきか。
答 学校の安全を守る役割を果たしている用務員を非常勤化する事は、学校の安全を後退させるものなので集中改革計画から削除すべき通学範囲を広げ可能な通学条件を保障できない市立小中学校の一定規模・適正配置の議論は凍結すべきか。

辻 隆一 議員
市民センターの市民講座等予算の削減は問題ではないか。
答 事業の見直しや優先度を精査した結果の削減だが、今後も工夫し、充実を図る。
齊藤 重光 議員
障害者自立支援法施行に伴う負担増に特別な配慮を、所得把握の特例や低所得者への減免等の法制度があり、市としてその周知を図る。その他の主な質問項目
答 市政への市民参加について細部改正と業務遂行体制介護保険料改定の問題点を

無所属の会 岡 征男 議員
施政方針で自立や競争を厭わない都市を挙げているのに、都市自立の絶対前提である地方分権に全く言及しないのは熱意の無さではないか。
答 財政再建に傾斜した地方分権等は、真の地方自立に不十分で、建設的議論が必要だ。その他の主な質問項目
答 市民センター事業の縮小は縦割り精査でしかなく、総合的評価を

付託された議案番号
(第60・61・63・68・69・73・79号)
付託された七議案のうち、第七十三議案については賛成多数で、残る六議案は全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決した。
答 指定管理者の選定に当たっては、書類審査だけではなくプレゼンテーションも必要ではないか。
答 今後、選定委員会の中で、プレゼンテーションやヒアリングの実施に向け協議していきたい。
答 都市整備局からの報告
東横インにおける建築基準法等違反に関する調査及び是正指導
答 今回のような不正を二度と出さないための市としての対策は、既存建築物の定期報告の徹底、消防局との合同調査や小規模雑居ビルの立入調査の強化等、様々な機会を捉え違反防止に努める。

付託された議案番号
(第58・72号)
付託された二議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。
答 入館者が伸びている秋保文化の市民センターやビクターセンターは、指定管理者にしわ寄せが来ないような予算を確保すべき。
答 両施設の十八年度予算は減額となるが、運営や事業執行上の工夫を行いながら、必要な事業を行うための予算は確保した。
答 市の財源が運営する文化の里センター等の施設は、将来的には地元中心での自主的な管理運営をしてもらうつもりなのか。
答 地域の実態等を熟知した方々の運営が最も望ましい。地元地域で受け皿づくりを検討しており、整ったときは、地元任せたい。

付託された議案番号
(第60・61・63・68・69・73・79号)
付託された七議案のうち、第七十三議案については賛成多数で、残る六議案は全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決した。
答 指定管理者の選定に当たっては、書類審査だけではなくプレゼンテーションも必要ではないか。
答 今後、選定委員会の中で、プレゼンテーションやヒアリングの実施に向け協議していきたい。
答 都市整備局からの報告
東横インにおける建築基準法等違反に関する調査及び是正指導
答 今回のような不正を二度と出さないための市としての対策は、既存建築物の定期報告の徹底、消防局との合同調査や小規模雑居ビルの立入調査の強化等、様々な機会を捉え違反防止に努める。

菊地 昭一 議員
大規模地震の教訓から、家具類固定は減災の点で重要だ。市の促進策について伺う。
答 出前講座等の啓発活動を積極的に展開する等、様々な手法を工夫し家具の転倒防止策の更なる推進に取り組み。その他の主な質問項目
答 分譲マンションの相談窓口の拡充
答 分譲マンションへの行政サービス向上
鈴木 広康 議員
小学校における英語活動を推進し、国際社会で活躍できる子どもたちの育成に力を注ぐべきではないか。
答 日本語の習得途上にある子供の発達段階の課題や他

斉藤 重光 議員
経営規模の拡大は必要だが、四ヘクタール未満の小規模兼業農家への支援策は、水路・農道の維持管理等の共同作業に対する支援や各種の研修等を進めていく。
答 農産物の仙台ブランドの構築と地産地消の推進策は、関係各主体の連携のもと、産直市や直売所の取り組み等総合的な展開を図る。
答 災害時のトイレ確保策ドクターカーの本格実施
屋代 光一 議員
愛姫の里・三春町の滝桜の子孫を譲り受けて西公園に植栽し、また、天文台職員

無所属の会 岡 征男 議員
施政方針で自立や競争を厭わない都市を挙げているのに、都市自立の絶対前提である地方分権に全く言及しないのは熱意の無さではないか。
答 財政再建に傾斜した地方分権等は、真の地方自立に不十分で、建設的議論が必要だ。その他の主な質問項目
答 市民センター事業の縮小は縦割り精査でしかなく、総合的評価を

付託された議案番号
(第58・72号)
付託された二議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。
答 入館者が伸びている秋保文化の市民センターやビクターセンターは、指定管理者にしわ寄せが来ないような予算を確保すべき。
答 両施設の十八年度予算は減額となるが、運営や事業執行上の工夫を行いながら、必要な事業を行うための予算は確保した。
答 市の財源が運営する文化の里センター等の施設は、将来的には地元中心での自主的な管理運営をしてもらうつもりなのか。
答 地域の実態等を熟知した方々の運営が最も望ましい。地元地域で受け皿づくりを検討しており、整ったときは、地元任せたい。

付託された議案番号
(第60・61・63・68・69・73・79号)
付託された七議案のうち、第七十三議案については賛成多数で、残る六議案は全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決した。
答 指定管理者の選定に当たっては、書類審査だけではなくプレゼンテーションも必要ではないか。
答 今後、選定委員会の中で、プレゼンテーションやヒアリングの実施に向け協議していきたい。
答 都市整備局からの報告
東横インにおける建築基準法等違反に関する調査及び是正指導
答 今回のような不正を二度と出さないための市としての対策は、既存建築物の定期報告の徹底、消防局との合同調査や小規模雑居ビルの立入調査の強化等、様々な機会を捉え違反防止に努める。

付託された議案番号
(第58・72号)
付託された二議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。
答 入館者が伸びている秋保文化の市民センターやビクターセンターは、指定管理者にしわ寄せが来ないような予算を確保すべき。
答 両施設の十八年度予算は減額となるが、運営や事業執行上の工夫を行いながら、必要な事業を行うための予算は確保した。
答 市の財源が運営する文化の里センター等の施設は、将来的には地元中心での自主的な管理運営をしてもらうつもりなのか。
答 地域の実態等を熟知した方々の運営が最も望ましい。地元地域で受け皿づくりを検討しており、整ったときは、地元任せたい。

付託された議案番号
(第60・61・63・68・69・73・79号)
付託された七議案のうち、第七十三議案については賛成多数で、残る六議案は全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決した。
答 指定管理者の選定に当たっては、書類審査だけではなくプレゼンテーションも必要ではないか。
答 今後、選定委員会の中で、プレゼンテーションやヒアリングの実施に向け協議していきたい。
答 都市整備局からの報告
東横インにおける建築基準法等違反に関する調査及び是正指導
答 今回のような不正を二度と出さないための市としての対策は、既存建築物の定期報告の徹底、消防局との合同調査や小規模雑居ビルの立入調査の強化等、様々な機会を捉え違反防止に努める。

改革ネット仙台

齋藤 範夫 委員
金メダリスト荒川静香選手が練習した泉のスケートリンクの再開について... 市営リンクの整備を含めた本市のウィンタースポーツの振興策について...



海岸公園野球場(宮城野区蒲生)

スポーツ振興のため、本市の各スポーツ団体の今後のあり方について議論を... 消防法による住宅用火災警報器の全戸への設置義務化を受け、市民への周知を図る...

加藤 栄一 委員
本市の食育推進について、心の豊かさを大事にする... 加藤 栄一 委員
指摘の食の重要性を踏まえ、十八年度に食育推進会議を設置し有識者の意見を参考に食育推進計画を策定する...

予算等審査特別委員会

委員 長 佐藤 嘉郎 副委員長 佐藤わか子
渡辺 芳雄 委員
本市総合計画を見直し、新しい総合計画を策定する考えはあるのか、伺う。

岡本 あき子 委員
荒川静香選手金メダルの功績の機会をとらえ、本市スポーツ賞の名称を「仙台荒川静香賞」に変更すべき... 鹿嶋 寛一 委員
本市の安全安心のため、今後市民や事業者との連携・協力するの...

福地 泰之 委員
本市の介護保険はサービス提供事業者も利用者が不安なく利用できる運営を... 斎藤 建雄 委員
今後の大きな課題として、民間の動向にも十分に留意しながら適切に対応する。

青木 善太 委員
省庁との人事交流について、市が今回の予算編成にあたり、財政再建の具体的な数値目標、年次を示したことは評価できる... 市役所の給与体系について、削減はできず、具体的な増収策を打ち出すべきでは...

佐々木 両道 委員
省庁との人事交流について、市が今回の予算編成にあたり、財政再建の具体的な数値目標、年次を示したことは評価できる... 市役所の給与体系について、削減はできず、具体的な増収策を打ち出すべきでは...

公明党

齋藤 範夫 委員
市の基本構想、基本計画に対する認識を施政方針で示さなければ理由を述べ、基本構想等は今年度の都市ビジョンを踏まえ、見直しを検討しているからである... 市民生活への様々な問題を懸念しており、市の理解を前提に周知を進める...

日本共産党

榑 サタ子 委員
法的根拠に基づかない中古家電の販売規制はやめる... 今後の国の動きを見極め、必要に応じ国等への働きかけを含め対応を検討したい...

齋藤 範夫 委員
市民生活への様々な問題を懸念しており、市の理解を前提に周知を進める... 市況の動きを見て売却量を増加を前向きに検討する... 宮城県沖地震を想定し、被災の数値目標を早期に設定し市民防災意識向上を図る...

花木 則彰 委員
定時制高校の給食費補助は削減すべきでない... 平成十八年度は従来の基準で計上している予算案により執行する考えである...

村田 勝好 委員
永い年月と莫大な取得費を注ぎ込んだ陸奥国分寺跡地は、それにふさわしいものに整備すべきではないか... 歴史と風格のある杜の都仙台にふさわしい歴史公園、市民の方々の憩いの場として整備を進めたい...

橋本 啓一 委員
本市の安全安心のため、今後市民や事業者との連携・協力するの... 宮分町地区のピンクチャリの回収等これまでの様々な取り組みを更に発展させ、官民一体の推進組織を立ち上げる等、緊密に連携・協力しながら全力で取り組む...

各会計歳出予算総括表 (平成18年度) 単位:千円,%

会計区分	当初予算額	対前年度比
一般会計	407,817,000	99.2
特別会計	316,656,449	100.7
都市改造事業	11,619,318	104.3
国民健康保険事業	74,250,085	101.3
中央卸売市場取等事業	2,671,377	90.7
公共用地先行取得事業	2,185,043	20.0
駐車場事業	542,719	96.6
老人保健医療事業	70,086,034	106.8
公債管理	113,220,356	104.5
母子寡婦福祉資金貸付事業	147,109	96.5
新葬園事業	918,961	109.6
介護保険事業	41,015,447	101.2
企業会計	210,804,992	100.2
下水道事業	55,801,720	99.6
自動車運送事業	12,988,533	98.1
高速鉄道事業	39,113,381	104.3
水道事業	43,183,742	99.2
高ガス事業	46,704,929	100.8
病院事業	13,012,687	94.4
合計	935,278,441	99.9

斎藤 建雄 委員
市役所の給与体系について、削減はできず、具体的な増収策を打ち出すべきでは... 宮城県沖地震を想定し、被災の数値目標を早期に設定し市民防災意識向上を図る...

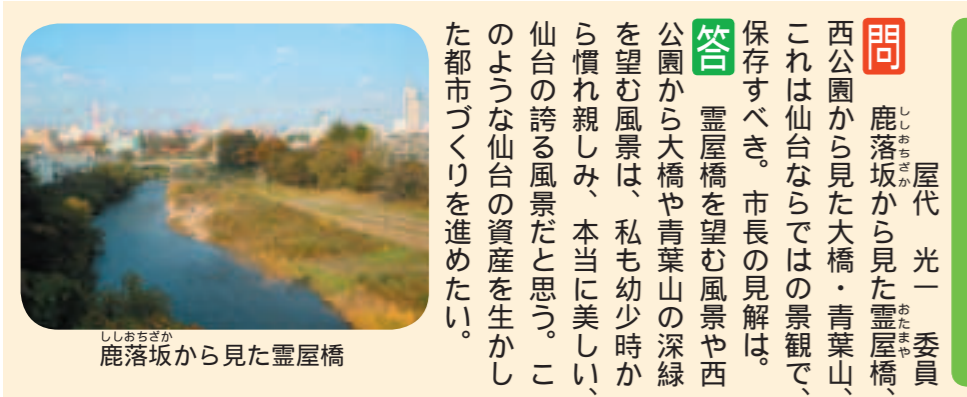
自転車運送事業

酒気帯び運転防止策の強化... 市民コンセンサスを得る努力が必要と考え、交通アクセスを考慮し判断した...

平成18年度 一般会計歳出予算費目別内訳 単位:百万円,%

費目	構成比(%)	対前年度比(%)
議会費	0.4	98.3
会費	7.3	97.8
市民福祉費	4.8	119.6
健康福祉費	27.0	103.0
環境緑土費	2.9	95.8
環境緑土費	6.3	90.9
消防費	20.4	98.1
消防費	3.2	92.6
消防費	9.6	90.7
消防費	14.7	100.4
消防費	0.1	100.0
消防費	3.2	102.1
消防費	0.1	100.0
消防費	100.0	99.2

鹿嶋 寛一 委員
鹿落坂から見た景観、これは仙台ならではの景観で保存すべき。市長の見解は... 霊屋橋を望む風景や西公園から大橋や青葉山の深緑を望む風景は、私も幼少時から慣れ親しみ、本宅も美しい、仙台の誇る風景だと思ふ...



議員提案条例の紹介

今定例会では、議員提案による 2 件の条例が成立しました。
 議第 2 号 特別職の職員の給与、旅費、費用弁償の額並びにその支給方法に関する条例の一部を改正する条例
 第 8 2 号議案において議員の報酬月額を 1 万円減額することとなるのに加え、平成 18 年 4 月から 19 年 3 月までの期間、議長は 5 万円、副議長は 4

万円、議員は 1 万 5 千円を更に減額することとするもの。
 議第 3 号 仙台市議会委員会条例の一部を改正する条例
 第 4 0 号議案において事務分掌の一部が改正されるのに合わせ、企画局、市民局を統合した企画市民局を市民教育委員会の所管とし、新設の子供未来局を健康福祉委員会の所管とするもの。

意見書

意見書第 1 号
 出資法及び貸金業規制法の改正を求める件
 国会・政府へ提出

意見書第 2 号
 総合交通体系確立等に向けた道路整備財源の確保に関する件
 国会・政府へ提出

市議会ガイド Q & A

Q 代表質疑と一般質問の違いは？
A 市議会の本会議で議員が行う質問には、現に議題となっている議案等に対する「代表質疑」とその他の市政全般について行う「一般質問」があります。

る会派の 1 日の持ち時間に、予備日を除く審査日数 (10 日) を掛けた時間 (表 3 は今回の予算等審査特別委員会の例) 内で、全体会での一問一答形式で質疑が進められます。

質疑・質問時間は、表 1 で計算される本会議全体の会派の持ち時間内で、議員 1 人当たりの発言時間は 40 分 (非交渉会派) (所属議員 4 人以下) については 12 分以内となっています。

表 1
 質疑・質問の会派持ち時間 (本会議)

交渉会派 (所属議員 5 人以上)	10 分 + (10 分 × 所属議員数)
非交渉会派 (所属議員 4 人以下)	2 分 + (10 分 × 所属議員数)

代表質疑は「交渉会派」(所属議員 5 人以上) の代表議員 1 名が、一般質問は、非交渉会派も含め発言を通告した議員が何人でも行うことができます。

表 2
 質疑の 1 日当たりの会派持ち時間 (予算 (決算) 等審査特別委員会)

交渉会派 (所属議員 5 人以上)	10 分 + (1 分 × 所属議員数)
非交渉会派 (所属議員 4 人以下)	2 分 + (1 分 × 所属議員数)

Q 予算や決算はどう審議をするの？
A 予算については、全議員 60 名で構成する「予算等審査特別委員会」、決算については、議会選出の監査委員 (2 名) を除く全議員 58 名で構成する「決算等審査特別委員会」をそれぞれ設置し、審議を行います。

表 3

会派名	所属議員数	持ち時間
改革ネット仙台	17 人	270 分
みらい仙台	11 人	210 分
フォーラム仙台	10 人	200 分
公明党	8 人	180 分
日本共産党仙台市議団	6 人	160 分
社民党仙台市議団	6 人	160 分
やしろ	1 人	30 分
無所属の会	1 人	30 分

どちらの委員会も表 2 の計算式による

表紙写真彫刻の紹介

『道香』
 大きな掌に女性が座っているこの作品は、背景の大沼の広々とした水の美しさと相まって、農業園芸センター内の芸術スポットになっています。

『牧歌』
 台原森林公園の地下鉄旭ヶ丘駅前にあり、ぶどうの葉を持つ少女と山羊を題材に構成されています。本作品が作者の絶作となりました。

子ども議会 (議会体験プログラム) 参加団体募集!



平成 18 年度の子どもの議会の参加団体 (小学 5 年生 ~ 中学 3 年生で、10 人 ~ 60 人程度) を募集しています。子ども議会は、実際の議員の席に子どもたちが座り、審議をロールプレイ形式で体験するものです。学校の総合的な学習の時間や子ども会の行事などにご利用ください。

子ども議会 (平成 17 年 10 月 28 日開催) お問い合わせ先 議会事務局調査課 TEL 214-6169

平成十八年第二回定例会は、平成十八年六月八日開会予定です。

この一年間、私達広報委員は、十七回の会議を行い、議案だよりの発行や議会ホームページ、会議録検索システムの充実を心がけ、活動を行ってまいりました。子ども議会の参加校も年々増え、議会ホームページのアクセス数は、今年に入り累計で十五万件を超えました。これからも市民のみならず、議会の様子が伝わるよう、わかりやすい広報活動に努めてまいります。議場では、市民生活に関する審議が数多く行われます。是非、傍聴において下さい。

編集後記

会派別 議案等賛否一覧表

議案等 [] 内は議案番号	会派名 () 内は所属議員数						採決結果
	改革ネット仙台 (17)	みらい仙台 (11)	フォーラム仙台 (10)	公明党 (8)	日本共産党 (6)	社民党 (6)	
補正予算案							可決
平成十八年度予算案					×		可決
条例制定案					×	×	可決
条例改正案					×		可決
その他議案					×		可決
議員提出議案							否決
議第 1 号 駐車場条例の一部を改正する条例	×	×	×	×	×	×	否決
議第 2 号 特別職の職員の給与、旅費、費用弁償の額並びにその支給方法に関する条例の一部を改正する条例				×			可決
議第 2 号に対する修正案	×	×	×	×	×	×	否決
議第 3 号 市議会委員会条例の一部を改正する条例							可決
意見書第 1 号 出資法及び貸金業規制法の改正を求める件							可決
意見書第 2 号 総合交通体系確立等に向けた道路整備財源の確保に関する件					×		可決

: 議案等に対して賛成 × : 議案等に対して反対 : 棄権